

座談会

# 熊本国体、五分前



## 受け入れの準備と心構えはよいか？

### 国体はもう目の前

各施設の整備もほぼ完成に近い。サテ、とかく忘れられやすい、精神面の受け入れ態勢、はどうか。これは、関係者が語る話題のかずく……。

上坂 ご承知のように、熊本国体は目の前に迫ってまいりました。この国体はスポーツの振興などという国体本来の使命の外に、熊本県にとっては実にいい機会だと思っております。なにしろ数万の人々が全国からドツと熊本にお出でになりますからね。これこそ、熊本を認識してもらういい機会です。

そこで、私達は国体をどういう心構えで迎えたらいいか？というようなことをそれぞれの立場からお話し願いたいと思います。まず国体準備の模様を県国体事務局次長の河端さんから……。



<上坂氏>

## 熊本は「五位」以内に？

河端 国体準備の基礎になるのは、なんといつても会場の問題ですね。三十種目の競技をするのに五十六の会場がいりませう。そのうち三十四―五が新しく造つたり、非常に大きく手を入れたりしなければなりませんでしたが、天候が幸いして工事にも非常に順調に進み、四つ程工事中のものを除いて、他は全部完成しまし



<河端氏>

た。今工事中のものも予定どおり進んでいますから、大会までには十分間にあうという自信をつけたわけです。

それから次に大きな問題は、なんといつても輸送の問題です。東京国体や富山国体のように、日本の中央にある場合はいいのですが、熊本の場合は南の果てでしょう。だから何万というお客さんはすべて北から南に下ってくる列車だけを利用しなければならぬ。非常に混雑するわけです。これをどうサクサクかというところが大きな問題です。それから、県内の輸送……五十六にもひるがる競技場と、宿

舎、駅これら相互の間の輸送とか開会式当日の輸送もまた大変なものです。

### 民家の宿泊もきまる

また、宿舎の問題もあります。特に宇土・松橋・御船の三地区では旅館が足りませんので民家に宿泊させて貰うことになりませんが、地元の方々に非常に御理解いただきまして、すでに割当も済み、快くお引受け下さっています。その他、旅館の収容能力の関係で、どうしても収容できない人員は、官公庁の寮や本妙寺(登山関係のみ)にも宿泊できるようにしてすでに全部の割当でも終わりました。上坂 まあ大体あらゆる面にわたって、順調に進んでいるようですね。ところで審判員の数はどうですか。足りませんか？

河端 はい。もう全部人員が揃いましたよ。審判員は二千二百人程必要ですが、去年の四月頃には県内で審判員の資格を持つている人が僅かに八百人位しかいなかったんです。その後熊本県体育協会が中心になって養成されましたので、もう心配はいりません。

それから、開会式のマスコットや鼓笛隊或はプラスチックバンドなども、それぞれの部門で非常に熱心に努力されていますので、昨年の東京国体などには絶対負けな、立派な開会式がキツトできるだろうと楽しみにしています。

上坂 え、私達も大いに期待していますよ。そこで、いま一つの期待は……といいますが、熊本県が何位になるか？ということですが……。

河端 只今選手の強化のため、合宿練習を物凄くやっていますよ。まあ最低五位にはなる……と、これは県の体育保健課長の予想ですが、報道関係の人々ともカケをしていそうですから(笑い)、五位以内は確実だろうと思います。(一同嬉しそうにうなづく)

上坂 五位以内とは嬉しいことですね。本県の選手の皆さんにしっかりと頑張つていただきますように。

### 熊本国体に全国の好意

河端 それからぜひ皆さんにお話しておきたいのは、全国の人々が非常に好意を熊本国体に寄せているということです。

### 出席者

- 熊本商工会議所 大眉源吾氏
- 日本観光旅館連盟 国米幹人氏
- 熊本県支那支店 長 田畑スミ子氏
- 文化 副部長 河端 脩氏
- 熊本県国体事務局 長 河端 脩氏

- 全 輸送宿泊部長 大井健司氏
- (県 観光課長)

- 全 衛生部長 小城 順氏
- (県 環境衛生課長)

- 全 健民運動部長 深見正夫氏
- (県 社会教育課長)

### △司会△

- 全 広報部長 上坂満義氏
- (県 広報課長)